

令和元年度 第1回文化財保護審議会 議事要旨

日時 令和元年5月14日(火) 14時
会場 生涯学習センター2階 学習室2

1. 開会(事務局)

2. 委嘱状交付

3. 教育長あいさつ(風間教育長)

裾野市の文化財保護審議員の皆様には、発掘調査や発行物の編集作業など、文化財保護条例で定められている内容を超えるような活動をしていただいていると聞いている。このような活動は、裾野市が力を入れている誇りを持った市民育成に繋がる大切な活動だと思う。今年度もよろしくお願ひします。

4. 正副委員長選出

- ・委員長に田口建一委員、副委員長に佐藤孝子委員を選出し、承認された。

5. 委員長あいさつ

- ・田口委員長のあいさつと委員全員の自己紹介を行った。

6. 報告事項

● 平成30年度事業報告

保護事業では、市指定文化財名称変更が1件あった。教育普及事業では、市史関連刊行物の無償配布を行った。また、委員の協力を得て「楽しい郷土史だより古道編」を発行した。年2回の審議会に加え、楽しい郷土史だより編集委員会を2回実施した。

7. 協議事項

● 令和元年度事業計画について

- ・「楽しい郷土史だより」の作成について
- ・視察研修について

前年度と同様の事業を実施予定。また、本年12月まで市史関連刊行物の無償配布を継続実施する。昨年に引き続き、「楽しい郷土史だより古道編」を1号発行したいので、協力をお願いしたい。視察研

修の事務局案として、駿府城発掘調査現場見学と三保松原文化創造センターみほしるべ見学を提案する。

- ・委員の質問「深良用水「かんがい施設遺産」登録5周年記念事業は何を予定しているか？」に対して、「隧道内を撮影した動画とVR体験を行ってはどうかと考えている。」と回答する。
- ・視察先として、函南町のほとけの里美術館の提案あり。今年度視察研修に関しては事務局案で了承いただいた。時期や内容の詳細は改めて委員へ連絡することを伝える。
- ・「楽しい郷土史だより古道編」編集協力に同意いただく。

8. その他連絡事項

- ・新任委員へ、研究資料として市教育委員会刊行物を配付する。
- ・長谷川委員より。「願生寺 阿弥陀如来座像」が東京国立博物館で昨年常設展示されていたことを知人から聞いて知ったので情報提供する。このような情報は、アンテナを高くして追いかけていけないといけないと思う。「裾野高校の校長先生は、日本史が専門とのこと。良い機会なので、話をしてもらってはどうか」
- ・田口委員より。「旧植松家住宅の垣根を取り払ったことで、人が入りやすくなり見やすくなった。土間のなかにかまどがあるが、時代考証的におかしいのではないか。審議会として検討して、はずすべきものははずしたほうがよいと思う」

9. 閉 会（事務局）